

[様式1] 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月26日		記入者		連絡先 2607
部 名	保健福祉部	課 名	保育課		課長名 大村秀雄
事務事業名	運営資金貸付金				
予算上の事務事業名	運営資金貸付金				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	13110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます				
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進				事業開始年度
施策名	第1施策 保育環境の整備・充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
民間保育所運営資金貸付金貸付要綱					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)		▼		
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
民間保育所において期末勤勉手当の支給期に一時的に運営資金が不足する場合に、必要な資金を貸付けることにより保育事業の円滑な運営に資するもの。			民間保育所		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
○期末勤勉手当の支給期 (6月及び12月) に貸付けを行う。 ○貸付後3か月以内に返済する。 H. 17年度実績 6月 2園 900万円 12月 1園 300万円 計 3園 1,200万円					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	18,000	18,500	12,000	25,000	25,000
一般財源	18,000	18,500	12,000	25,000	25,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	810	810	810	810	810
事業コスト合計	18,810	19,310	12,810	25,810	25,810
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	運営資金貸付金			対象名称と単位	対象保育園 (園)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	18,000	18,500	12,000	25,000	25,000
対象数	5	5	3	6	6
単位あたり経費(円)	3,600,000	3,700,000	4,000,000	4,166,667	4,166,667
前年度比		1.03	1.08	1.04	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	貸付けを受けた園数	指標式と指標の説明	貸付け園数／貸付け見込園数(年間6園)		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	5.0	5.0	3.0		
目標	6.0	6.0	6.0	—	—
目標達成度(%)	83.3	83.3	50.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	予算に対する執行額の割合	指標式と指標の説明	執行額／予算額		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	72.0	74.0	48.0		
目標	100.0	100.0	100.0	—	—
目標達成度(%)	72.0	74.0	48.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		○運営資金が不足する保育園にとっては、利息なしで一時的に借入れできるため有効な事業である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
○申請園の資金計画における貸付金額について十分精査する。			○貸付け園の経営状況を見極めながら当該貸付金制度のあり方を検討		
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			